

# 薩摩硫黄島の火山活動による被害及び 消防機関等の対応状況（第2報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

令和元年11月5日（火）17時00分

消防庁 応急対策室

※下線部は前回からの変更箇所

## 1 火山の状況（気象庁情報）

- ・ 11月2日17時35分、硫黄岳で噴火が発生。
- ・ 11月2日17時50分、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引上げ。
- ・ 火口から半径約1kmの範囲に噴石を飛散させる程度の小規模な噴火が発生する可能性があるため火口周辺では噴火に対する警戒が必要。
- ・ 風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれ。また、火山ガスにも警戒が必要。

## 2 119番通報の状況

本事案に関する通報なし

## 3 被害の状況

- (1) 人的被害  
被害情報なし
- (2) 住家被害  
被害情報なし

## 4 避難の状況

火口から概ね2km以内に居住者なし

## 5 地元消防機関等の対応

地元消防機関等により、防災行政無線による住民への注意喚起、火口周辺の警戒活動等を実施

## 6 消防庁の対応

11月2日 17時39分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）し、  
情報収集体制を強化

→11月5日 17時00分 廃止

問い合わせ先

消防庁 応急対策室  
高橋・濱田・高木・中尾

TEL 03-5253-7527

FAX 03-5253-7537